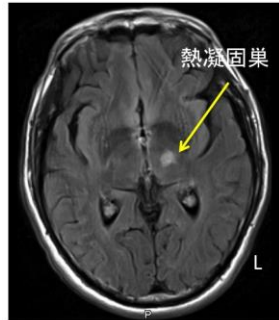
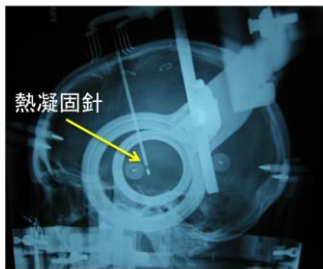


視床凝固術

振戦（手のふるえ）により日常生活に支障をきたしている患者さんが対象になります。定位脳手術装置を用い、熱凝固針を視床という部位に刺入して、直径数 mm の範囲で熱により破壊します。短時間で手術が終了しますので、体内に刺激装置を埋込みたくない患者さんや、高齢者の患者さんに有効な方法です。

定位的視床破壊術



術前

本態性振戦

術後

